市民活動総合情報誌



2019.3 **1 4** ご自由にお取りください



熊本市市民活動支援センター・あいぽーと

information

eres vol.14



ボランティア

ボランティア活動を始めたい、ボランティアを募集したい等の様々な相談を受け付けています。また個人、団体でのボランティア登録を受け付けており、登録された方には定期的にボランティアに関する情報をお届けしております。ボランティア活動に興味のある方はぜひご来館ください。



NPO法人

NPO法人の設立・運営に関する相談や、各種提出書類の相談窓口を開設しています。特に、法人の設立及び定款変更の認証申請書類の作成に関しては、留意していただく事項が多いため、事前に申請書類の作成に関する質問、提出書類の確認をするなどの事前相談を実施しております。また法人の活動状況把握のための訪問や、要望に応じての出前相談会も行っております。

8

くまもと・わくわく基金/その他助成金

「くまもと・わくわく基金」や「その他助成金」に関する相談を受け付けています。「くまもと・わくわく 基金」から助成を受けるには、あらかじめ基金団体登録をしていただく必要があり、申請書や報告書な ど書類の書き方の説明や、団体の運営相談などを受け付けています。また、「その他助成金」に関して は、ホームページに情報を掲載し、窓口ではその他助成金に関する説明・紹介等を行っております。

((•))

Let's goあいぽーと!

あいぽーとでのイベント情報をFM791のラジオで毎週月曜日朝8時40分より配信しています。「Let's goあいぽーと」を聴いてあいぽーと情報をゲットして遊びに来てください。

放送日/毎週月曜日 8:40~

※生放送のため、開始時間が前後する場合がございます

あいりぽーと

毎月、あいぽーとスタッフが、熊本市内で活動されている団体を取材し、FM791のラジオ番組「校区のチカラ」の中で取材報告をしています。

放送日/毎月第2金曜日 14:00~

詳細については、お気軽に下記までお問い合わせください。

熊本市市民活動支援センター・あいぽーと

TEL:096-366-0168 FAX:096-366-8830 Mail:aiport_kumamoto_city@joy.ocn.ne.jp



ノ ホームページに 】 コチラから



の魅力を尋ねました。 ティア活動に参加するようになった園田 さん。「とても有意義だった」と語る彼にそ 先輩に誘われたのをきっかけにボラン

どんな変化がありましたか? 市の職員や企業の社員など、学校生活の中 ボランティア活動を通じて、自身には

ありましたが、友達の力を借りながら、みんな 大人と関わりを持つことができるのも魅力だ ては、地域にお住まいの方々、様々な職業の りましたし、 と思います。元々、引っ込み思案なところも も広がりました。地域に根差した活動に際し えたこと、話しができたことが良い経験にな では知り合えないような社会人の方と知り合 人生について貴重な話が聞けて、自身の視野 楽しみでもありました。 仕事や

初めて経験したボランティアは?

大学2年生の頃に先輩から誘われて、

僕は交通整理や警備を担当し

Z

向けてのメッセージは? 今後ボランティア活動に携わる学生へ

輩や友達からのボランティアの誘いに乗っ う!」という気持ちを後押ししてくれま いっぱいです。僕自身もそうでしたが、先 くさんの友人たちには、 は、学生間の口コミがすごく力になりま や、地域と継続して関われることは、学生に ンティア。様々な職業の方と関われること 知り合った人達との絆が、 す。呼びかけに応えて手を貸してくれたた とって非常に貴重な体験になります。 す(笑)。ボランティア活動の楽しさや、そこで いう声を聞きますが、不安なのは最初だけで 「何をするか分からないから行けない」と 一番はやっぱり何でも挑戦することだと ボランティアのメンバーを募るときに オススメなのは"地域密着型"のボラ よく「一人だと行きづらい」 感謝の気持ちで 「また行こ ま

てアピールできました。もちろん、活動で関わっ 験などが自信に繋がり、就職活動でも胸を張っ の意見をまとめながらイベントを成功させた経 謝の言葉を頂くと、「もっともっとやりた た人達からの「ありがとう」も原動力でした。感 !」って思ってしまいますね(笑)。

e es vol. 14

eyesは、ボランティアやNPO活動を "つなぎ・育て・見守る" 視点 (eyes) で 制作しています。

contents

き集) ぼくたちはこの街でボランティアをはじめた 02
● クローズアップ 人
● くまもと・わくわく基金レポート
冠寄附インタビュー
社会貢献で繋がる未来 もっとわくわくな熊本市へ 06
わくわく基金「その後の話」 10
ご協力のお礼と寄附者のご紹介12
くまもと・わくわく基金関連事業「縁UP」実施レポート
■ アクティブNPO
● 数字で見る"あいぽーと"
■ あいず川柳道場

●表紙について

今回の表紙に使用した写真の別バージョン。夜のあいぽーとを背 景に、バスを待ちながらそれぞれの想いを語る10代&20代の図… というシチュエーションを仮定して撮らせていただきました。それぞ れの距離感や表情、目線の位置までリアル(笑)



てみるのもオススメですよ

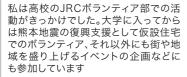
大学生にきいてみた

お次は大学生のお二人に聞いてみま しょう。今までどんな活動をしてきまし





中学生のとき、友達と一緒に「ささえり あ」でのジュニアヘルパーに参加したの







大学では岩奥さんの後輩になります! 大学のボランティアステーション内で、 同じ仮設団地支援ユニット「Unité」で 活動しています

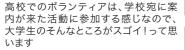


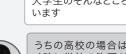
いまメインで行っている活動はその名 の通り仮設住宅の支援活動です。当日 現場に行って活動するだけではなく、 「どういうことが支援になるのか?」を模 索しながら、支援の内容を企画すること も含めた活動をしています。



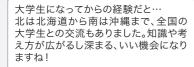


どんなボランティア活動をするかを自分 たちで考えて作っていけるっていうのは 魅力だし、すごく自分を成長させてくれ るよねし





うちの高校の場合はボランティアに行 く時に学校の許可が必要です。自分が 「やりたい!」と思ったボランティアに参 加できない場合もあれば、参加するまで に時間がかかる場合もあります







いいな~大学生

高校生にきいてみた

今までどんなボランティアに関わってき たか教えてください





ライオンズクラブに所属していた祖父 に連れられて、能本城の二の丸公園の 駐車場の清掃に参加したのが最初じゃ ないですかね

4人のなかではボランティア歴最長





小3くらいだったと思います。今思えば、 そのころから自然に「人のために何かが できたら」と思って活動しています

僕は熊本地震の災害ボランティアが きっかけです。高校入学したばかりの時 に地震が発生し、学校にも通えなかっ たので、毎朝5時ごろ起きて辛島公園に 行きボラセン(災害ボランティアセン ター) に並んでました





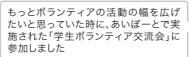
今、高校ではどんな活動をしてる?

生徒会に入ってボランティア係になり、 国際協力イベントなどの運営に参加し ています!プライベートではレオクラブ の会長として頑張っています。レオクラ ブはライオンズクラブの青少年育成プ ログラムです





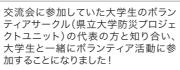
ボランティア情報をネットで検索して活 動し、国際交流会館で学生ボランティ ア登録しています。外国人が集まる パーティなどの運営を手伝っています。 学校では茶道部と生徒会に所属してま す。生徒会を通じて、鮫田くんと同じ国 際協力関係のイベント運営にも関わり



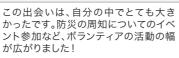




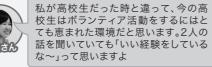
僕は国際交流会館で一緒に活動してい たメンバーから誘われて、「学生ボラン ティア交流会」に参加しました。それを きっかけにあいぽーとでも情報収集す るようになりました











CASE 01

大学2年生 **RENA IWAOKU**

岩奥礼奈。球磨郡多良木町出 身。熊本県立大学 総合管理学 部 総合管理学科。大学のボラン ティアステーション内の仮設団 地支援ユニット「Unité」代表。



CASE 02

大学 1 年 生 NANAKO **SAKAMOTO**

坂本菜々子。熊本市出身。熊本 県立大学 総合管理学部 総合 管理学科。大学のボランティア ステーション内の仮設住宅団 地ユニット「Unité」に所属。



ボランティア活動をしたことがない人に対し てその理由を尋ねると、最も多く耳にする回 答です。ならば、どんなきっかけがあれば、ど んな仲間が居れば、どんな環境が整えば、人 はボランティア活動を始めるのか? それぞれのフィールドでボランティアに携

ぼくたちは

ボランティア

をはじめた

「きっかけが無かった」

この街で

わってきた4人の高校生・大学生の証言をも とに、「若い世代」と「ボランティア」の関係を あいぽーとが調査しました。

CASE 03

高校3年生 **SHUTO SAMEDA**

鮫田脩斗。熊本市出身。真和 高等学校3年。生徒会・ボラン ティア係・コーラス部に所属。 熊本第一レオクラブ会長。こ の春から大学に進学予定。



CASE 04

高校3年生 **TAKESHI YOSHIYAMA**

吉山岳志。熊本市出身。熊本 マリスト学園高等学校3年。 茶道部·生徒会所属。生徒会 を通じて様々な活動に参加。 この春から大学に進学予定。



Interviewer あいぽーと

白石 直子

市民活動支援センター・あいぽーとに てボランティア関連を担当。

「ボランティアをしたい・関 心があるという人は全体の 約7割ですが、実際に活動に 至るのは1割未満…。ボラン ティアを始めるのに必要な ものって何!?」



モチベについてきいてみた

みんながどうしてボランティア活動を続 けているのか、その理由というか、モチ ベーションになっているものって何かな?





仮設支援ボランティアで出会った方々 に喜んでもらえた時、感謝の気持ちを 言葉で伝えて頂いた時は、やっぱり嬉 しいです♪「またここの仮設の支援に入 りたい」って思います

いま思えば、最初に参加した災害ボラ ンティアが、関わる人の顔や、自分の活 動がどう貢献できたのかが目に見える 活動だったことが動機になっていると 思います。初めてが災害ボランティアで 本当に良かったと思います







活動する中での、様々な年代の方との出 会いですね!ボランティアをしていな かったら出会えなかったんじゃないかと 思う方との出会いもたくさんありました



目上の方とお話する中で礼儀などを教 わったり、ボランティア活動を通じて自 分の成長へつながるきっかけをたくさん もらっています。誰かのためになってい るということが一番の原動力です!

小さいころからボランティアに親しんで いたので、その流れで自然に…かな? 大学生のみなさんみたいに全国で交流 したり、自分でボランティア活動を計画 したりしてみたいです





まずはやってみて、自分に向いているボ ランティア、向いてないボランティアが あると気づく…。次に、そのなかでも継 続的に続けているボランティアを考え てみると、「楽しい!」と思える時間が過 ごせている活動だったと最近気づきま した。やっぱり、ボランティアって楽し いです

みんなこれからもボランティア活動を続 けたい?





ボランティアに関わる若い世代の4人に、それぞれの想いを語っていただ きました。学生時代に戻ってボランティアに打ち込んでみたくなった大人 もいるのでは? 老若男女、世代を超えて関わることができるのもボラン ティアの魅力です。あいぽーとでも随時情報を発信しているので、ぜひ注 目してくださいね!

〈 はじめの一歩についてきいてみた

いま悩んでいるのが、未経験の人達に ボランティアの良さを伝えるにはどうし たらいいのかってことです。まずは一度 やってみて欲しいと思うんだけど、自分 が楽しいと思うことを他人に強要する のも違うし…





誰でも簡単に始められるボランティア がたくさんあるといいと思う。はじめか ら濃いボランティアではなく徐々にボラ ンティアに慣れていくことも大事かなと

ボランティアのはじめの一歩、その入口を 入りやすくするってことね!





初めて参加するとしたら、まずは同世代 が多く参加しているボランティア活動 が入りやすいと思う。僕は最初はSNS で検索してボランティア情報を探して 参加していました

学生に向けて情報発信するなら、やっぱ りSNSは大事よね!あいぽーとでも情報 収集・発信は積極的に行っているので、 ぜひ活用してくださいね







「学生ボランティア交流会」で初めてあ いぽーとを知りましたが、それからはよ く活用させてもらっています!



イベント運営のボランティアなんかだ と、どういう団体で、どういう人を対象 にしたイベントなのかの説明や、ボラン ティアメンバー同士での自己紹介など もあればいいと思います





中高校の頃はまわりで関心を持つ人も少 なくて、ボランティアに行くにも1人だっ たので心細かったです。大学に入ってか らはボランティア情報もたくさん入ってく るし、先輩たちから声もかけてもらえる環 境で、今はとても活動がしやすいです

身近な人の声掛けってすごく大事だと 思うので、自分も積極的に声をかけて います♪



まちづくり図鑑についてきいてみた

実際に自分たちで取材に行ってみて、ど んなことを感じた?





地域の夏祭りや地域の文化祭などを、 県立大学の学生と一緒に取り組んでい た長嶺1町内、その自治会長さんにお話 を伺いました。とっても想いの強い方 で、「高齢者と小さい子の安心安全を守 りたい。そのためには高齢者と子ども達 の間に入る中間層の存在が大事だ」と の考えを聞かせてもらいました



その中間層の役割を、ぜひ学生たちに 担ってほしいと言われました。話を聞く までは、学生にそんな役割を求められる と想像していませんでした。今後、本当 にそういう橋渡しができるような人にな れたらなと思いました





僕が取材した黒髪4町内では、神社の 初詣の準備の手伝い(甘酒の用意やテ ント張り)をしてきました。その後、自分 の地元の神社はどんな風になっている のか気になって琴平神社を見に行って きました。改めて意識して見に行った ら、神社って神秘的でいい場所だなと 思いました!

僕は自分が住んでいる白川校区の取材 を通して、改めて自分の住んでいるまち の魅力を知り、もっと好きになりました。 地域の課題を見つけてその解決を仕事 に変えていく「ソーシャルビジネス」とい う考え方はすごく刺激になりました





企画の中に、自分が関心のもったまちづ くりへの取材から、自分の地元ではどう なっているだろうという再注目や、新し い気づきに繋がればとの想いもありま した。大成功ですね♥



まちづくり図鑑、完成したら誰に見せ たい?

学校のみんなに!





学校の後輩、あと取材先にも見て欲し いです!

気になる発行ですが、3月下旬を予定し ています。数に限りはありますが、あい ぽーとでも入手できるので、ぜひゲット しにきてくださいね~



〈 4人の出会いをきいてみた

みんなが出会ったきっかけがあるんだ よね??





「火の国未来づくりネットワーク」さん から依頼された"まちづくり図鑑"の取 材ですね!

いろんな形でまちづくりに取り組んでい る団体や組織を、高校生や大学生が直 接取材し、最終的に図鑑として発行す る、というプロジェクトです





平成30年度の傾向として、大学生以下 の世代、特に高校生からのボランティア の相談が多かったんです。これまでは年 間に1~2人の新規登録がある程度で したが、今年度はなんと2桁!



彼らに「自分の住んでいる地域に関心 を持ってほしい」「そこから気づく社会 課題や地域課題に取り組んでもらいた い」という想いから、高校生・大学生の みなさんを取材スタッフとしてご紹介し ました

この4人以外にもメンバーがいて、2人 1組になって取材に回りました





私と礼奈さんは長嶺小校区を取材に行 きました

熊本地震以前に、長嶺校区の第1町内 と県立大で協働の活動に取り組んでい て、自治会長さんの想いや、地域と学生 がどう関わっているのかを調べました





僕は黒髪4町内の自主防災クラブを取 材しました



国際交流に関して関心があったので、 株式会社くまもとDMCや、白川校区で ビジネスとしてまちづくりに取り組む 団体を取材しました。市や県など大き な範囲でのまちづくりを考え、企業が 取り組んでいるまちづくりを調べた かったんです





取材に行く前に、「まちづくりとはなに か?」などを学んでいただきましたが、 隣近所や校区、市や県など、一人ひとり が考える「まちづくり」の範囲が違うこと が分かって面白かったよね!

東京エレクトロン九州株式会社 母 公益社団法人 熊本法人会

私達は「くまもと・わくわく基金」を します くするような社会貢献を

として社会貢献に取り組まれる2つの企業・団体にお話を伺いました。 による寄附金です。今回の特別インタビューでは、くまもと・わくわく基金の冠寄附者 金を支えているのは、同じ市民である私達や、基金の趣旨に賛同いただいた企業・団 熊本市の市民公益活動を支援するために設立された「くまもと・わくわく基金」。同基 体

くまもと・ 冠寄附インタビュー わくわく基金」

社会貢献でつながる未来 もっとわくわくな熊本市へ

東京エレクトロン 九州株式会社 副社長 萩尾 一雄さん

公益社団法人 熊本法人会 田中 賢史さん

Ouestion に広がっていたんじゃないか と思います。

もしも学生時代に 戻れるとしたら どのような ボランティア活動を してみたいですか?



山﨑 正盛さん

アをやってみたいです。

東京エレクトロン 九州株式会社 大野 慎治さん

ひとつは、大学生の頃にやっていたユースホ もなかなか順番が回ってこない現状です。そ んなお宅のおじいちゃん、おばあちゃんの力 になりたいですね。

故郷であり今も住む山鹿の町をみて、山鹿灯籠の「灯 マックスである「上り灯籠」の担ぎ手不足など、祭を支 える土台が揺らいでいることに、伝承文化の先細りを

冠寄附とは?

100万円以上の寄附に対して

寄附者の希望する

名称を冠して助成を

行う制度です。

達の心を豊かにできるような社会 貢献に携わりたいと思います。

東京エレクトロン 九州株式会社

Q

社会貢献活動の選択肢として「くまもと・

わくわく基金」を選んだ理由は?

は当社の考える社会貢献のあり方に非常にマッチ 差した活動を積極的に行おうという方針に決定し ました。その意味でも、「くまもと・わくわく基金」 していたんですね。

Q **反応や影響はありましたか?** 行うことで、社員や会員の方々からの

員からは活動内容について広く理解・賛同を得て ワーク上に掲載して周知しています。 の内容をウェブサイトや社内のネ 当社の場合、今回の冠寄附も含めた活動

「くまもと・わくわく基金」 冠寄附インタビュー 東京エレクトロン九州+熊本法人会

した。

わくわく基金」に冠寄附を行うことを決定しま

市民公益活動を応援する

「くまもと・

民活動が重要な役割を担っていると考

地域が抱える社会的課題の解決には、

市

多数の皆様を対象とした「税に関する活動」と「社

に取り組んでいます。それらの活動

本会の職員や会員企業の方々が現場

発展の支援と地域振興への寄与を前提に、

ても同様の社会貢献が展開出来ないか模索してい

な中で、

中心にNPO等の支援を実施してきました。そん

従業員の多くが住んでいる熊本市におい

従来より事業所を持つ合志市、

菊陽町、

大津町を

見え、 もと・

かつ市民活動の資金に限定して活用される わくわく基金」は寄附金の使い道が明確に

私達の考える社会貢献活動に最も適

ことを知り、

していると判断しました。

法人会は、

税のオピニオンリ

ダーとして企業

不特定

へ冠寄附を

界各地で社会貢献活動を展開してい

当社、東京エレクトロン九州でも、

取り合うことが必要だと考えました。この

私たち東京エレクトロングル

ープは、

世

にはやはり限界があります。

さらに活動の輪を広

支援などに取り組んできましたが、

一団体の支援

を対象とした租税教室やスポ

ります。

会独自でも、例えば、

子ども達

フェアトレードシ

ツ教室の

熊本法人会は今回が初めての冠寄附とな

ま

げるためには、

ベクト

ルの合うパ

と手を 「くま

ションの向上にも影響している面もあります った活動を行うということが社員のモチベ 識は高まっていると感じます。 災害を経験したことから、

地域団体への寄附や植樹など、 を社内で再検討しました。その際に、 当社の20周年を機に、社会貢献のあり方 地域に根

した。

さまに認知されることを願って、

会貢献活動の幅が広がり、

本会の活動が市民の皆

います。

冠寄附に至りま

熊本地震後は自らも被災者とし

社会貢献意

会社がこ

金銭による寄附となりますが、これまで以上に社

形をとってきました。今回、

会の事業を伴わない

に足を運び、 はいずれも、 会貢献活動」

必ず

人か

「モノ」

が伴う活動の

06

eyes Vol.14

ているの 回の寄附が多くの会員から賛同を得た背景として、 附金がどのような方々に、どのような形で支給され、 出口がはっきりしている基金」 の誌面で寄附者や助成を受けた側の活動報告が掲載されるなど、 として認識していただいて もと・わくわく基金」 クコンサー 特に一昨年は、 本会は30年以上にわたって社会貢献活動に取り組んでいますが、 という、 寄附金のト への寄附についても、 も特別開催し、 復興支援事業と います。 という点が大きなポイントになりまし ただ同時に、 スに強い関心を持たれています。 して 元気の素を発信しました。 会員の方々からは事業の一環 「肥後にわか公演」 会員や役員からは、 木 どんな事業に役立っ ムペ ージや情報誌 ゃ 「入口と 「くま 「ロッ たね。 寄 今

若い世代による社会貢献について、 印象深いエピソードなどあれば聞かせてください 当社の社員 (29 歳) に、 社会貢献についての考えを尋

第一線で活躍する若手の、 だと思う。 えが印象に残っています。 とのコメントでした。 ただ今は会社も業務も忙しく、 そう考えると、 な いと利益は上がらない、 リアルな意見ですね。 彼曰く、 まずは企業として利益を出すこ 「社会貢献、 時間的に余裕が 利益が上がらないと 地域貢献は 地域貢献の大切 ね た際 ない 必 の の 要



います。

心強いです

トを理解しながらも、

くまもと・わくわく基金 冠企業団体PICK UP

最先端の技術と確かなサービスで 夢のある社会の発展に貢献

東京エレクトロン九州 株式会社



Q これまでに取り組んで来た 社会貢献活動は?

取り組みを行っています。当社の20周年を機に、地域のNPO等へ の寄附や清掃活動など、より地域に根付いた活動も行うようになり ました。その他、スポンサー活動として「熊本城マラソン」や「合志力 ントリーパークリレーマラソン」への協賛、社員からの寄附や義援 金に対して企業側が一定比率で上乗せして寄附を行うマッチング ギフトなどの取り組みも行っています。多量の水を使用する半導体 関係の企業として、地下水使用量の削減や森づくり、CO2の削減に

社会貢献活動もできない。 が実情です。」「でも忙しく とが大前提。」

それを実現するための前提として日々の仕事に打ち込んでくれて さや、企業として地域と関わることのメリッ

社会貢献活動に関して、 ジャンルや取り組みは? 今後力を入れていきたい

Q

姿を見ると、

心に熱いものが伝わります

い。そういった若い

方々が、

業種の垣根を越えて社会貢献に取り組まれる

-を実施し

ています。

部会のメンバ

は、

歩社会に出れ

ば 互

らいにライバ

木のライトアップを行い、

青年部会はその期間中に野外コンサ

た

「青年部会」 人会には、

があります。

法人会では毎年11

月に県庁の

銀杏並

明日の熊本を築く50歳以下の若き経営者で組織され

ルかもしれない。逆に仕事上では全く関わることのない異業界かもしれな

休業によって会員数が減少しています。 多くの企業・経営者の方に賛同し、 動資金は会員の皆様からの会費で賄ってい 地区へ支援の裾野を広げたいと考えています。 熊本法人会では、 地区のイベントに対して助成するなど、 会員になっていただきたいですね。 社会貢献活動をさらに拡げるため ますが、 また、 近年は廃業や 私たちの活 地域

私たちは今後、福祉分野への支援なども拡充していきたいと考え

ていきます。

てい

ます。

社会に必要とされ、

社員が誇りを持てる企業を目指

「くまもと・わくわく基金」 冠寄附インタビュー 東京エレクトロン九州十熊本法人会

にも、

それぞれの、 「くまもと・わくわく基金」 とうございました! 様々な 。想い への想い、社会貢献活動への想い、若い世代への想い を聞けたインタビュ となり ました。 ご協力ありが

Q どんな団体ですか?

「法人会」とは、日本全国で約

とって欠かすことのできない税知識の普及や啓発活動、帳簿の整 では、全国で440の法人会(単位法人会)がエリアごと 熊本県内にも10の法人会が存在しました。平成26年 に、その中の熊本西法人会と熊本東法人会が合併して誕生したの が、私達「熊本法人会」で、エリア内の法人の約4割にあたる 5,000社が会員です。法人会同士の合併は全国でも初のケース で、今後を担うモデルとして全国でも注目されています。

くまもと・わくわく基金 冠企業団体PICK UP

税のオピニオンリーダーとして 国・地域・社会の発展に貢献を

公益社団法人 熊本法人会



Q これまでに取り組んで来た 社会管理で

営の根幹とも言える「税」の分野を中心に活動してきました。同時 に、施設・学校への物品や図書の寄贈、サッカー教室やスポーツ チャンバラ大会の実施、地区のお祭りへの協替も行っています。皆 さんによく知られるのが、毎年11月に実施する県庁プロムナードの ライトアップです。近年では、熊本の秋に欠かせない風物詩として、 多くの方々に好評をいただいています。西法人会・東法人会のそれ ぞれが合併前から培った知識や実績を礎に、多くの方々の役に立て るような貢献活動を続けています。



Q どんな企業ですか?

PC・スマホから産業機器・車 えるあらゆるものに欠かせな

けています。



造する装置を手がけているのが東京エレクトロングループです。国 内第1位、世界でもトップクラスのシェアを有し、世の中にない技術 を創造し、最高品質の装置を提供することで、世界中のお客さまか ら信頼と評価を得ています。私たち東京エレクトロン九州は、グ ループにおける重要な開発・製造拠点として製品の開発・設計か ら製造・据付まで一貫して行っている会社です。熊本の恵まれた環 境から世界中のお客さまのもとへ、高付加価値の製品を供給し続

eyes Vol.14

くまもと・わくわく基金 その後の

見せたのかを追跡するこのコーナー。今回取材する団体は、平成27~ 29年度にわたって助成を受けた「NPO法人 スポレク・エイト」です。「健 康」「長生き」をテーマに、西部地域で活動を続ける団体の軌跡を調査し ました。

理事 林田 久美子さん

スポーツ・レクリエーションから 「スポレク」、西部地域の8つの 小学校区(設立当時)だから「エイト」! NPO法人化する以前からの 馴染みの名前です♪ 健康寿命を伸ばして、

NPO法人 スポレク・エイト

「西部地域の交流を深め、健康で生きがいの あるまちづくり」の理念の下、誰でも気軽に めるようノベッコの生态の下、誰でも気軽に参加できる総合型地域スポーツクラブとして 参加できる総合型地域スポーツクラブとして 活動しています。現在は毎月第1、第3金曜に 城山コミュニティーセンターで 城口コトレ健康体操」を開催中。 「ロコトレ健康体操」を開催中。 詳細や参加の申し込みはコチラまで! URL:http://sporec8.jp

どんな事業?

指先の運動やストレッチ、 神幹トレーニングなどを、 楽しいレクリエーション形式で実施。 参加者からは「痛みが取れた」 「体が柔らかくなった」



みんなで幸せになりましょう

熊本市の西部地域を舞台に、 「来るのが楽しみ!」など、 喜びの声が多数上がりました。



0 NPO法人化までの歩み

助成を受けて、新アイテムの

平成29年度にはわくわく基金の

「ウェーブストレッチリング」を導

入。通常のストレッチ運動に加え、

レーニングの効果も高く、

えながら行っています。

運動を、福祉レクリエーションを交

倒防止や認知症予防に効果が高い

す。指先体操やストレッチなど、転 防するエクササイズが「ロコトレ」で びます。関節や筋肉を適度に使用

を「口コモティブシンドローム」と呼

介護が必要となってし が衰え、暮らしの中で

骨・関節・筋肉など

まう危険性が高い状態

し、ロコモティブシンドロームを予

2年間の準備委員会時代を経て任意団体 のが始まりでした。各校区の体育協会を中 課(現スポーツ振興課)から立ち上げを促 型地域スポーツクラブができ始めたのが 心に、三和・城西と2つの中学校区を加え、 され、西部地域の8小学校区に声をかけた 10年以上前。私たちも、熊本市の社会体育 文科省の方針のもと、全国各地で総合

が改善した」との声も多数でした。

「姿勢が良くなった」「腰痛・肩こり

医療費の削減にもつながったかも

しれませんね!(事務局 嶽本さん)



② ロコトレ健康体操って何?

はない!」と考える年配の方が多かったり 情。「スポーツで健康になろう!」という意 も増えました。 てきましたし、わくわく基金のおかげで「ロ たちにスポーツを」という考え方は広まっ と、いろんな逆風はありましたが、「子ども 地域です。「そんなところに遊びに行く暇 ね。特に西区は、農業や漁業が根づいている 識が、もっともっと大きくなるといいです レ」も、熊本市内ではまだまだ少ないのが実 理解についてはまだまだだと感じていま 名を超えました。それでも、地域での浸透・ コトレ健康体操」に通ってくる高齢者の方 す。設立以来、特に力を入れている「口コト フ大会を行っていて、会員の総数は500

童を対象とした放課後子どもスポーツな

「ロコトレ健康教室」の他にも、校区の児

ど各種の催しや、月1回のグラウンドゴル

暮らせるようにと、NPO法人を設立し 域の為に、みんなが元気で健康な老後を の更なる福祉活動なども視野に入れ、地 に活動してきました。平成26年4月、今後 健康で生きがいのあるまちづくり」を理念 発進でしたが、「西部地域の交流を深め、

との出会い、活用、そして客

そして寄附

平成20年度から5年間、totoの「ス

ーツ振興くじ助成」を受けて活動してい

としてスタ

ト。最初は手探り状態での

て、多くの人々が利用してくれたらいいな

参照)。もっともっと使いやすい基金になっ

くわく基金への寄附も行っています(P12

と願っています。

0

拡がる活動と今後の課題

わっていけたらいいなぁと思っています。 高齢者までの世代間交流にずーっと携 を大事にしていきたいです。子ども達から しっかりと根差したこの活動、このクラブ これからも、校区・西区と連携し、地域に

> 0 **若い世代や学生との**



大学のゼミの研究の一 として来てもらったり、 ツやサッカーの指導者 放課後子どもスポー

ります。いま会員として関わってい 集計や分析をしてもらったことがあ ね!(事務局 木村さん) と思っています。それが目標です なったらいいなぁ、きっとそうなるー して盛り上げてくれたりするように たんだ!」と理解してくれて、訪問 ポーツクラブってこういうことだっ る小学生たちが、高校・大学へと進 んだときに、「あの時参加していたス 環として活動に関するアンケー

は、元気な子ども達、健康な高齢者、そして支援してくれる方々の笑顔で溢れて 材前日も、凧あげ大会で大忙しだったそうですよ。スポレク・エイトの活動風景 地元愛溢れる「NPO法人 います。世代間交流、生きがいづくり、子ども達の健全育成は確実に進んでいま スポレク・エイト」のお三方にお話を伺いました。取

設置した自動販売機の売り上げより、わ 基金にお礼がしたいとの思いから、団体で する道具や講師の謝金などに活用させて なりましたが、「ロコトレ健康教室」で使用 助成とは用途・手続きなど色々な面で異 「くまもと・わくわく基金」です。totoの であいぽーとから紹介してもらったのが に何度もあいぽーとに通うことに。その中 NPO法人化するにあたり、手続きのため の基盤を作ることができました。その後、 用する道具・機材などを揃え団体として ました。この5年間で、スポーツ活動で使

いただいて、より活動を充実させることが

また、支援してくれた熊本市とわくわく

くまもと・わくわく基金 交流会

縁-up! くまもと 2018 ^慶





社会貢献でつむぐ 「縁」

企業と市民活動をつなぐ交流会を実施しました!



くまもと・わくわく基金では、活動する市民(市民公益活動団体)と応援する市民(寄附者)を つなぎ、「公共の利益」や「社会貢献」のために行う活動を支援しています。この交流会は、社 会貢献に関心がある企業等を対象に、平成30年度助成事業の紹介との団体交流を通して、 縁づくりによる社会貢献活動の「ワンアップ」をお手伝いすることを目的に開催されました。



【概要】

- 開催日時:2018年12月6日(木)14:00~16:00
- 参加者:企業や自治会等から12名
- 会場:市民活動支援センター・ あいぽーと イベントコーナー

【実施内容】

- ■パネル展示:平成30年度助成事業(15事業)の 内容を会場内のパネルで展示
- くまもと・わくわく基金の紹介と質疑応答
- 団体発表:各団体による事業紹介
- 交流会:各参加者が団体ブースを回る自由交流

企業から市民公益活動団体への支援。寄附には父リットが

市民公益活動団体を知ることで・・・・・・

- ・応援したい団体がみつかる
- ・一緒に社会貢献に取り組む パートナーがみつかる



- →企業として専門外の社会貢献に取り組むパートナーの獲得
- →興味があるジャンルの社会貢献を団体支援を通して実現

「くまもと・わくわく基金」を知ることで…

- ・寄附につながる
- ・ 冠基金により企業としての想いをアピール
- ・寄附金付自動販売機を設置etc
- →広報誌などの寄附者紹介が社会貢献PRに
- →寄附は確定申告で損金算入へ

この交流会が目指したのは「社会貢献に関心がある企業」と「社会貢献に取り組む団体」との縁づくり。平成30年度助成事業の紹介、 団体との交流を通して、NPO団体が社会課題に対してどのような活動に取り組んでいるかを知ってもらう機会となりました。今回繋 がった「縁」が、新たな社会貢献活動のきっかけになるとステキですね!













【参加企業から】

- ・企業としての取り組む難しさはあるが、 とても勉強になりました。
- ・それぞれの団体の活動が素晴らしいものでした!
- ・様々な取組みをしている団体がこんなにも
- 多くあることを知らなかった!

【参加団体から】

- ・交流会のおかげで企業との縁ができたことに感謝!
- ・企業が社会貢献に関心を持っているという事実を
- 改めて知ることができました。
- ・とても有意義な時間でした!



熊本市市民公益活動支援基金 くまもと・わくわく基金



「くまもと・わくわく基金」へのご協力に感謝し、心より御礼申し上げます。

熊本市民の皆さま、法人・団体等の皆さまからのご寄附は、平成31年1月10日現在、23.568.540円となっております。ご協力に厚く御礼申し上げます。 今号では、平成30年7月11日から平成31年1月10日の間にご寄附をいただきました皆さまへ感謝の意を込め、以下にご芳名を掲載させていただきます。 皆さまのさらなるご支援とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

【一般寄附】

● 株式会社 熊本市リサイクル事業センター 様
● 株式会社 サンワイーテック 様
● 株式会社 パスート24 様
●田中宏様
●中村 隆明 様
●松江 慎太郎 様
● 三浦 幸博 様 ・・・・・・・・・・・・・・・・1,000円

《ご要望により寄附額非公開の方》

- NPO法人 スポレク・エイト 様
- 赤峰 律子 様
- 江頭 陽子 様
- 垣原 貴子 様
- 株式会社 熊本シティエフエム 様
- 熊本新明産業 株式会社 様
- 白石 直子 様
- 高智穂 さくら 様
- ●塚本 眞彦 様
- 長生 修 様
- 野口 信太朗 様

- 古庄 美奈子 様
- 松本 富士男 様
- 安田 征司 様
- 水野 直樹 様
- 熊本応援チャリティランナー 810名 様

- T&T 佐々木 崇 様
- 上村 鈴治 様
- ●太田黒 涼 様
- 柏ヴォアモレス合唱団 様
- 株式会社 宮食 様
- ●桑野 恭輔 様
- 杉本 幸生 様
- 竹田 逸夫 様
- 土井 和子 様
- 長峰 寛子 様
- 原田 靖士 様
- 堀田 優里 様
- 有限会社 オー・エス収集センター 様
- 吉野 りつ子 様 ● 吉村 俊久 様

※その他、掲載を希望されなかった方 18名 様

■ T&T 丸山 泰右 様

● 株式会社 お菓子の香梅 様

● 浦田 憲治 様

● 小山 剛司 様

● 喜佐田 充仲 様

●桑原 芳文 様

●瀬井 健人 様

●田上 晶恵 様

●徳山 理恵 様

●野口昭二様

● 松岡 由佳 様

● 村上 清明 様

● 有限会社 石翔 様

● 東 広大 様

寄附をお考えの方

「くまもと・わくわく基金」への寄附は、地域活動推進課窓口へ直接寄附金をお持ちいただく方法と、事前に必要事項を記入した「寄附申出書」を 地域活動推進課へ送っていただき、その後返送された「納付書」をもって金融機関にて寄附金をご入金いただく方法があります。他にも熊本市役 所庁舎1階に募金箱を設置しております。寄附額に制限はありませんが、2.000円以上ですと、地方公共団体に対する寄附として「ふるさと納 税」扱いとなり、税制上の優遇措置を受けることができます。また、「くまもと・わくわく基金」への寄附は、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさと チョイス」でもお申込みできます。寄附のお申し込みやお問い合わせは、お気軽にあいぽーとまでご連絡ください。

あいぽーと TEL: 096-366-0168

ホームページ http://www.kumamoto-aiport.com/kumamoto_wakuwaku/

が国の話でしょ? 東京ご 熊本でも市内の話でしょ?

は?

ほぼロコミとネットでの告知でしたが、県内在住または元在住の 274 名もの 内訳は、熊本市 123 名 (45%)、熊本市以外の県内 64 名 (23%)、以前熊 (32%) です※。熊本にもセクシュアルマイノリティは暮らしています。

熊本在住LGBTQsに役立つ情報を web上でも発信しています!

今までの活動の報告や、イベント・公開学 習会の情報、制度に関する豆知識など役 立つ情報をHPやFacebookで発信してい ます。

https://kumaniji.jimdo.com/

くまにじFacebook

務めました。 とを決め、くまにじメンバー3名が講師を くまにじHP ムページから ttps://www.facebook.com/kumanijiLGBTQs/

さいね。

その他、大きな反響を呼んだ活動といえ

また、

います。会場は市民活動支援センター

·あ

数月の第3月曜日に公開学習会を行って

市民に向けた継続的な活動としては、

偶

いぽーと。どなたでも気軽に参加してくだ

は、市の職員(主に管理職)に対してLGB どなたでも見ていただくことができます。 で熊本市に宛てた要請文を作り、上映会の のお尋ねを、マスコミの方よりいただきま 対しての働きかけはしないんですか?」と をマスコミにお願いして回る中で、「行政に かり向き合ってくれました。翌年1月に 文の全文はくまにじのホー 実行委員会の有志で提出しました。要請 という上映会イベントです。上映会の宣伝 Tの基本的知識についての研修を行うこ した。そのチャンスを逃したくなくて、急い 熊本市は、私達の要請に耳を傾け、しっ

問書・要望書の提出も行いました。

各市町村の選挙管理委員会に対して、質 困った」という声が。これを受けて、県内の が異なることで、執拗に本人確認をされて

「選挙の際に法律上の性別と見た目の性別

アンケート調査も行いました。その中には、

セクシュアルマイノリティを対象とした

拡がる活動とそのフィールド

いにて展示しました。メディアでも取り上 に、熊本市男女共同参画センター きパネルを制作し、201 の一部や、それぞれの想いをのせた写真付 ばパネル展ですね。前述のアンケー 8年6~7月 - はあもに ト回答

げられ、パネルを見て考えさせられた、気 本県に在住または熊本県に住んだことがあるセクシュアルマイノリティの方を対象 ンケートを行いました。 くさんの方々からご回答をいただきました。 回答、また、広報などてご協力くださった皆さま、誠にありがとうございました。 間:2017.12.1~2018.2.12 方法:Google フォームを使用したオンライン調査 効回答:274 名 セクシャルマイノリティであることで困っ 学校の先生(公立、私立を開いません) 1196 30 (原辞やカウンセラー (公元、私立を開いません) 15% 40 セクシュアルマイノリティ当事者や支援者のグループ その他の任務機関 2% 5

アクティブN

今回紹介するアクティブなNPOは、熊本をLGBT(LGBTQs)と呼ばれるセクシュ アルマイノリティにとっても住みやすい街にするために活動するグループ、「くまに じ」です。2017年の設立以降、啓発活動のための映画上映会やパネル展示、熊本在 住のLGBTQsに役立つ情報をまとめた総合情報ポータルサイトの運営、自治体に 向けた要請など、活動の幅を次々に拡げてきました。設立までの道のりや活動への 想いを、メンバーの森さん、松崎さんに尋ねました。



そ



けで終わっちゃいけない!」との思いから、 なりました。 当に大勢の方々が参加する大パレー 辛島公園から中心アー 上がり、熊本でははじめてのプライドパ 延期となってしまいました。 「くまもとにじいろ作戦会議」というイベン トが開かれました。会議の末、熊本でも今 そしてそのパレードの翌日、「パレードだ そんな中、「上映会はできなくても、パ ードを11月に開催。スター ドならできるんじゃない?」との声が ケー ドを通り、本

を予定していましたが、熊本地震が起こり 委員会を作り、健軍文化ホ 行っていました。2016年5月にも、実行 ト地点となる ルでの上映

ていただくようにと、映画の上映会などを ティの人たちのことを、多くの方にも知っ GBTと呼ばれるセクシュアルマイノリ きっかけはプライドパレード 団体としての設立以前から、いわゆるー 暮らせ 人ら 3 台 プライドパレー パレードの象徴として用いられるレインボーして毎年開催され、広く認知されています。 世界各地では、「プライド(P イノリティのパレー るものも多数あります。 から、パレードの名称に「レインボー」 ド」の名称で、セクシュア ドって?

ドイベントが恒例行事と

の準備会を経て、2017年の4月に「く プを作ろうという結論に。その後2回ほど まにじ」を設立しました。 後何をしていくのかを考えるためのグル

熊本市との関りが大きな転機に

のサイトづくりをメインの活動に据えてい ティのためのポ ました。大きな転機が訪れたのは、同年の 11月に実施した「いろんな家族の映画祭」 当初は、熊本のセクシュアルマイノリ ータルサイト、まとめ情報

取材後記

かったり、当たり前と思っている事で 同

得られない権利があることや、期日性のパートナーであるというだけで 性別で行う事など、私たちが知らな 前投票に性別欄がある、本人確認を 知らないことが沢山ありました。 てきたLGBT、知っているつもりで 近頃テレビで話題になることも増え といいですね。

ティの人も、そうでない人も、互いを 事が改善され、セクシュアルマイノリ を初めて知り、驚きました。これらの 尊重して暮らしていける社会になる ティの方々がいらっしゃるということ 苦しんでいるセクシュアルマイノリ

第一高校から要請があり、パネルの貸し出 づいたと言ってくれる方もいま しも行いました。 した。県立

本当に叶えたい目標は…

傾けてくれていると感じています。 プ制度が導入されます。熊本市は、私た ちが発してきた言葉にもしっかりと耳を この4月から熊本市ではパートナーシッ

5万人未満の自治体もあ

され、中には群馬県大泉町のように

ことや、 女でも、 ではありません。法律上の性別が男でも ど、制度面での改革だけが私たちの目標 ていきます。 きられる熊本になることを目的に活動し 人ひとりが大切にされ、その人らしく生 ただ、 好きになる人の性別が何でも…。 自分の性別を何と思っていても、 投票所入場券の性別欄を無くす ートナーシップ制度の導入な

パートナーシップ制度

ルを自治体が認めることに意義がある。熊行うもの。法的な効果はないが、同性カップる関係を自治体が認め、書類の発行などを 同性カップルなどを対象に、婚姻に相 本市では20 月現在、国内11 19年4月より開始予定。2 の自治体で導



恋し た \vee 遊 び た \vee け سلح 金がな (中央区 \vee

早

弁

先生の

声

子守りう

た

(中央区

今回のお題 通信 「なせばなる」 言 \vee 訳考え 生時 ただ大口 帰 9

O) 道 思 塢 出

を た た (南 区 \lor て 奥村 た Щ

とって

つ

け

試

験前

夜

0)

夜漬け

(中央区

5

6

道

東区

そば)

記憶に残る風景、毎回力作揃いのあ あ 学校での記 生活…。今 懐回 かしい「あの頃」を川のお題は「学生時代の バ柳で表し. てで で頂きま.

b

た。

早 な 起き つ か 0) \mathcal{V} 弁当作 黒 煙 ŋ か ぶ 광 つ な つ か 汽車ポ つ (中央区 た ッ 上田 ポ 和代)

(中央区 間 文子)

選

ば

れ

た

生活委員

嫌

わ

れ

東区

己

次号のお題は、6月にあいぽーと窓口にて発表致します。詳しくはあいぽーとまで。

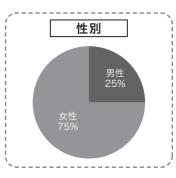
产で見る"あいぽ-

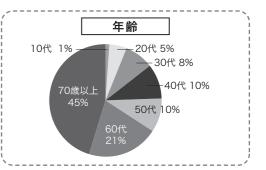
今回は、主にあいぽーと利用団体を対象に実施(平成30年12月)した来館者アンケートをもと に、利用実態を数字で見てみました。

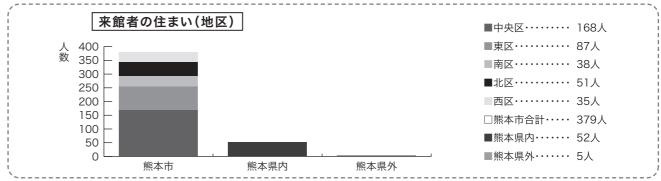
アンケート回収数:454件

【利用者の実態】

利用者の3/4が女性、1/4が男性でし た。年齢で見ると、2/3の方が60歳以上 という結果となり、あいぽーとの利用者 で最も多いのは「60歳以上の女性」とい う結果になりました。また、利用者の大 半が熊本市内にお住まいで、最も多いの は中央区、次いで東区という結果になり ました。







【利用実態】

あいぽーとを知ったきっかけは、団体や個人などの活動に参加してという方が6割近くで、知人の紹介という方も約2割あり ました。利用頻度は月に2,3回利用される方が3割強で、多くの方が月に1度以上は利用されている状況です。来館の手段 については、市電・バスなど交通の便が良いにもかかわらず、半数の方が自動車(マイカー)利用で、公共交通機関を利用して ま3割強という結果になりました。今後の利用については、ほとんどの方が利用したいと考えていることが分かりまし で以上に喜んで利用して頂けるように、施設の運営に努めていきたいと思います。

